

約2年にわたる能登半島災害対応が終了



2024年1月1日の地震以降、2025年12月までの約2年間にわたり、災害による停電に伴う非常用発電機の運用に必要な燃料供給を中心とした災害対応活動を行ってまいりましたが、この度ご契約企業様からの全てのご依頼が終了いたしました。

同期間中、パートナー企業からの支援者を含め、延べ約5,600人日、一日最大50台の車両により最大100箇所への給油対応を実施いたしました。また、現地対応を行う中でお客様のニーズにお答えできるよう、ヘリコプターによる燃料配送やバギー車の導入等、さらなる装備と様々なパートナー企業との協力体制を構築し、現地対応力強化に努めてまいりました。ひとつの区切りを迎えましたが、今回の対応で得た教訓を活かし、引き続き自然災害に対し、安全かつ確実に対応できるよう尽力してまいります。



能登半島災害対応に対する感謝状を拝受いたしました。



通信キャリア様からは、携帯通信ネットワークの維持・運用に多大な貢献をしたことに対し、感謝状を拝受いたしました。パートナー企業を含む社員一同、今回の当社の取り組みをご評価いただいたことを大変誇りに感じるとともに、今後の活動の大きな励みとしてまいります。

専門家に聞く

2年間にわたる災害対応、お疲れさまでした。交通の不便な地域が地震と豪雨のダブルパンチを受けたことで、災害対応が長期化したものと思われます。ヘリコプターやバギーなど、新しい機材も投入されましたので、その効果を振り返り、次の災害に備えておくことが肝要です。私の学生も卒業研究でドローンによる燃料供給ルートを能登を対象に検討してみましたが、地形等で飛行が難しいエリアがありました。ヘリコプターでもバギーでも、事前に災害時のルートを検討しておくなど、準備が重要になると考えられます。(関西大学社会安全学部 教授 一井 康二)



「総合防災・減災企業」として命をつなぐサービスを増進する



日本BCP株式会社

【東京本社】〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 48 番地 ism 神田 2 階
TEL:03-5289-0223/FAX:03-5289-0235
【大阪本部】〒599-8235 大阪府堺市中区深井東町 3099 番地
TEL:072-230-5888/FAX:072-230-5887

お問合せはこちら



当通信の文章・画像・図表等の無断転載・複製を禁止します